

神山町主催の「神山のやまを語る会」で署長が講演

平成 30 年 12 月 25 日
徳島森林管理署

徳島森林管理署管内の神山町では、平成 29 年 8 月から町産材需要拡大のための新たなビジョン策定に取り組んでおり、その一環として、住民を対象にした「神山のやまを語る会」をこれまでに 3 回開催し、町内の森林・林業に携わる者や、木育、狩猟など幅広い者を語り手として、町民の森林・林業に関する意見の集約に取り組んでいます。

12 月 25 日、第 4 回の「神山のやまを語る会」が開催され、徳島森林管理署長が「森林・林業・木材産業の現状と課題」と題して講演を行いました。



講演する徳島署長

今回の語る会にも、約 30 名の住民が参加し、熱心に耳を傾けていました。講演後の質疑応答では、「新たな森林管理システムでは、どのような取組が行われるのですか。」「国産材を輸出している相手国は、どこですか。」などの意見が出され、町民の森林・林業・木材産業に対する関心の高さを感じました。



多くの町民の方が参加しました

神山町では、これまでの「神山のやまを語る会」を通じた意見などを集約し、今年度末までに新たなビジョンを策定・公表することとしています。

徳島森林管理署では、関係する市町村の様々な計画策定に関する必要な資料・データを必要に応じて前広に提供していくとともに、このような機会を通じた情報発信にも、引き続き積極的に取り組んでいきます。

※徳島森林管理署では、神山町のビジョン策定に必要な国有林に関するデータ等を提供しています。